

令和4年度産業安全衛生宮城大会 開催のご案内

本大会は、各事業場で働く人の職場環境の改善と労働災害防止を目的に、宮城労働局主唱のもと、各労働災害防止団体等との共催により、3年ぶりに開催します。

長引くコロナ禍の中で、仕事でストレスを感じる労働者の割合が増えています。経営トップが表明する基本方針のもと、コーチングも取り入れた安全衛生の取組を積極的に展開し、働く全ての人が心身の健康に関心を持ち、安全で安心できる職場づくりを構築することで、心身の健康確保と労働災害の減少に繋がることが望まれています。

そこで、今年は、特別講演の講師に NPO 法人メンタルレスキュー協会 理事長の下園壮太氏をお招きし、下記のとおり開催いたしますので、皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

記

1. 日 時 令和4年7月6日(水) 13:45~16:00
開場 13:00

2. 会 場 日立システムズホール仙台
(仙台市青年文化センター) シアターホール
仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5

会場にお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。
地下鉄/南北線「旭ヶ丘駅」下車、東1番出口より徒歩3分
バス/バス停「旭ヶ丘駅」より徒歩2分

3. 内 容

- (1) 開会挨拶 (公社)宮城労働基準協会長
- (2) 主唱者挨拶 宮城労働局長
- (3) 祝 辞 宮城県知事
- (4) 表 彰 安全衛生管理に功績のあった企業及び個人
- (5) 大会宣言
- (6) 特別講演

「職場でのストレスコントロール
～安全で健康な職場づくりのために～」

NPO 法人 メンタルレスキュー協会

理事長 下 園 壮 太 氏

4. 申 込 み

- ・一般参加者定員：200名
- ・お申込みは「web 申込み」となります。【6/6(月)より受付開始】
(公社)宮城労働基準協会ホームページ <https://www.rouki.or.jp/>
の申込みサイトからお申込み下さい。
- ※1事業場から2名様までの申込みとさせていただきます。

5. そ の 他

- ・入場は無料です。
- ・大会当日は、web 申込み書を印刷して受付にご提出ください。
- ・マスクの着用・手指の消毒等、新型コロナウイルス感染症防止対策にご協力をお願いします。
- ・本大会に関するお問い合わせは、下記の大会事務局または主催者にお問合せ下さい。

主唱者：宮城労働局

主催者：(公社)宮城労働基準協会、建設業労働災害防止協会宮城県支部、陸上貨物運送事業労働災害防止協会宮城県支部、
林業・木材製造業労働災害防止協会宮城県支部、港湾貨物運送事業労働災害防止協会宮城県支部、(一財)社の都産業保健会、
(独)労働者健康安全機構宮城産業保健総合支援センター、中央労働災害防止協会東北安全衛生サービスセンター、
(公社)ボイラ・クレーン安全協会宮城事務所、(一社)日本クレーン協会東北支部



下園 壮太 氏

陸上自衛隊で指揮官・幕僚を経験後、初の心理幹部として多数のカウンセリングを経験。その後、各級指揮官に対するコーチングをしつつ、衛生科隊員(医師、看護師、救急救命士等)やレンジャー隊員等に、メンタルヘルス、カウンセリング、コンバットストレス(惨事ストレス)対策等を教育。平成12年には、防衛省のメンタルヘルスの方向性を示した「自衛隊のメンタルヘルスに関する提言」の作成に関わる。

また、本邦初の試みである「自殺・事故のアフターケアチーム」のメンバーとして、約300件以上の自殺や事故の事後ケア、原因分析に関わる。

平成27年8月退職。現在は、個人でメンタルコーチを提供しながら、NPOを通じてクライシスカウンセリングを広めつつ、産業カウンセラー協会、県や市、企業、大学院等で、リーダーシップ、メンタルヘルス、カウンセリング、ストレスコントロール等についての講演・講義・トレーニングを提供。

著書：『自衛隊メンタル教官が教える心の疲れを取る技術』『折れないリーダーの仕事』等40冊以上。

「ホンマでっか!TV」等の出演、雑誌の連載等、多方面で活躍。

